



アディックホーム ZEHへの取り組みについて

我が国では「エネルギー基本計画」(2014年4月閣議決定)において『住宅については、2020年までに標準的な新築住宅で2030年までに新築住宅の平均で年間の一次エネルギーが正味(ネット)でゼロとなる住宅「ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)の実現を目指す』とする政策目標を設定しています。

経済産業省・資源エネルギー庁は、この目標の達成にむけたZEHロードマップの検討をおこないそのとりまとめを2015年12月に公表しました。

これらの政策を踏まえて、株式会社アディック(代表取締役社長 粟谷 進)では2020年度までの各年度の普及目標を下記の通り設定し、2020年度までにZEH普及率50%以上を目標とします。

また合わせて、『平成28年度 住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業補助金(ネット・ゼロエネルギーハウス支援事業)』の交付要件である『ZEHビルダー』登録申請を行いZEHの普及に取り組んでまいります。

■2020年度までのZEH普及実績及び目標

(ZEH割合はNearlyZEHを含みます)

年度	2016年度 実績	2017年度 実績	2018年度 目標	2019年度 目標	2020年度 目標
ZEH割合	0%	0%	28%	40%	50%

■具体的なZEH普及策

■ZEHの周知・普及に向けた具体策

ホームページにZEHの啓蒙と支援事業の内容をアップして普及を図る。

ゼロエネルギー住宅の内覧会を開催し、その快適性を実感してもらいエンドユーザーへの周知・普及に努める。設計相談会などを通じZEHのメリットや社会的意義を理解してもらう。

■ZEHのコストダウンに向けた具体策

施工の標準化・効率化を図りコストダウンを目指す。

資材、建材、設備機器の標準化を図り、コストダウンにつなげる。また安価で効率の良いものを調査、採用する。間取りやデザインでよりコストを抑えながら効率よくZEH化する方法を選定していく。

■その他の取り組みなど

ZEHや省エネなどに関する最新情報について社内勉強会を開催し知識の向上と共有化を行う。

断熱性能だけでなく当社が得意とする自然素材の採用や薪ストーブ設置などを通して

より自然エネルギーを取り入れた更なるゼロエネルギー化を目指します。